

平成30年度農業青年組織活動活性化事業
(地域青年農業者等グループ活動活性化助成)

事業主体名 大島地区農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

大島地区農業青年クラブ員と他地域の青年農業者(特に新規参入者)等との相互の自主的な情報交換を行うとともに、昨年度の実績を踏まえ、個々の生産物の商品性向上や地域づくりにつながる研修会を開催し、資質向上を促進し、地域農業・農村の振興に寄与する。



ほ場巡回研修(H30.4.25)

2 実施状況

(1) ほ場巡回の実施(4月25日 奄美市, 瀬戸内町)

クラブ員の経営概況と栽培状況を相互に情報交換することで技術向上を図るとともに交流を深めるため、クラブ員のほ場等をバスで巡回する研修会の開催した。また、瀬戸内町での先輩農家のタンカンほ場等の管理状況、タンカンの密植栽培、早期成園化等について、現地研修を行い、新規参入者の多いクラブ員にとって、早期に独り立ちするための一助となった。



ほ場巡回研修(H30.4.25)

(2) 地域興しに係る講演会の実施

講演 「日本の未来をデザインする」

講師 「東シナ海の小さな島ブランド株式会社」

代表取締役 山下健太氏

昨年度、先進地研修で伺った甑島の山下氏を招聘し、地域興しに係る講演を行った。地域活性化に対する情熱や理念、人材育成、地域内外の他者の巻き込み方は、参加者に大変良い刺激を与え、各地域での地域興しについて考える良いきっかけとなった。



地域おこしを山下氏に学ぶ

3 今後の課題、取り組み

(1) より一層のクラブ員間での人的ネットワークを強化を図り、情報の共有化、積極的な意見交換の実施を行うとともに、新規参入者へのタンカンの早期成園化等の技術の波及に取り組む。

(2) 地域活性化の取組についてさらに意識向上を図り、実践するリーダー育成を図る。